

2022 年 電波伝搬調査

1. 実施内容

(ア) 日 時 : 令和 4 年 12 月 16 日 (金) 10:00~12:00

(イ) 周波数 : 145.14MHz/438.14MHz/1295.14MHz

(ウ) 実施要領:

- ① 市役所局より 430MHz を連絡用と使用し、430MHz 帯、144MHz 帯、1200MHz 帯の順で区役所局を順次呼び出した。
- ② 交信内容は信号の了解度、強度の相互に交換をするほか、区役所局は交信をしたオペレータのコールサインを通知した。
- ③ 各区役所局は市役所局との交信のほか、他の区役所局が市役所局と交信しているときに受信した信号の了解度、強度の状況を記録した。
- ④ コールサイン 市役所局 : J R 1 YWC
各区役所局: 各区役所局に割り当てのコールサイン

2. 実施結果

(ア) 調査参加局: 市役所局 区役所局 全 18 局

(イ) 市役所局運用: 3 名

(ウ) 初めて新庁舎の設備を使用し、全区と交信できた。

430MHz 帯、144MHz 帯はすべての局と交信ができた。1200MHz 帯は一部交信できない局があった。運用周波数帯を適宜選択すれば情報伝達手段として有効であることが確認できた。

- ・新庁舎になっても伝搬の傾向は旧庁舎と大きく変化はなかった。
- ・平日のため 430MHz 帯は多くの混信を受けた。

(エ) 無線機が故障(保土ヶ谷区、南区)いたため、1200MHz 帯のデーターの取得が一部出来なかった。発災時に備え、早急に復旧が必要である。

(オ) 実施の合わせて、無線設備の点検をした。

点検の結果、アンテナ、ケーブルなどの不具合のある区役所局があった。

- ・鶴見区、西区、青葉区、港北区の区役所局よりアンテナ、ケーブルの不具合の報告があり、調査、および対処が必要であることが判明した。
- ・瀬谷区の区役所局よりマイクのコネクタ破損のため交換要望があった。

3. その他

(ア) 市役所から要望

- ・非常通信協力会として発災時の体制、運用法など教えてほしい。
- ・電波(無線)の知識に乏しいので機会あるたびに教えてほしい。

(イ) 非常通信協力会から

- ・故障した無線機の修理対応に市役所のバックアップをお願いした。
- ・アンテナ、無線機の状態が把握できる SWR 計を各無線局に要望した。